



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年5月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 太陽工機
コード番号 6164 URL <http://www.taiyokoki.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 登
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 小林 秋男

TEL 0258-42-8808

四半期報告書提出予定日 平成28年5月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の業績(平成28年1月1日～平成28年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	1,940	—	333	—	331	—	209	—
27年12月期第1四半期	1,688	91.6	180	—	174	—	102	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	71.42	—	—	—
27年12月期第1四半期	34.93	—	—	—

(注)当社は、平成27年12月期より決算日を3月31日から12月31日に変更いたしました。これに伴い、当第1四半期(平成28年1月1日から平成28年3月31日)と比較対象となる前第1四半期(平成27年4月1日から平成27年6月30日)の期間が異なるため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
28年12月期第1四半期	5,089	3,612	3,612	3,461	71.0	68.9
27年12月期	5,022	3,461	3,461	3,461	68.9	68.9

(参考)自己資本 28年12月期第1四半期 3,612百万円 27年12月期 3,461百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年12月期	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 20.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,400	—	530	—	510	—	330	—	112.31
通期	6,800	—	930	—	910	—	580	—	197.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成27年12月期は決算期の変更により、平成27年4月1日から平成27年12月31日までの9ヶ月決算となっております。このため、通期の対前期増減率及び第2四半期(累計)の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期1Q	2,978,200 株	27年12月期	2,978,200 株
28年12月期1Q	39,956 株	27年12月期	39,931 株
28年12月期1Q	2,938,246 株	27年12月期1Q	2,938,340 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、平成27年12月期より決算期を3月31日から12月31日に変更いたしました。これに伴い、当第1四半期(平成28年1月1日から平成28年3月31日)と比較対象となる前第1四半期(平成27年4月1日から平成27年6月30日)の期間が異なるため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

当第1四半期累計期間の工作機械業界は、日本工作機械工業会が発表した工作機械受注実績(平成28年1月1日から3月31日まで)が前年同期比で20.4%減少し、外需では中国をはじめとしたアジア地域を中心に減少し、内需では伸び悩みが見られます。

こうした状況の中、当社の受注状況も前年度に比べやや弱まりが見られましたが、国内の自動車関連企業からの複数台受注や産業機械関連企業や工作機械関連企業からの受注に支えられ、おおむね堅調に推移いたしました。また海外においても、米州と欧州に現地技術営業スタッフを配置し、営業活動を強化したことにより、現地ユーザーからの受注や引合が順調に増加してきております。

営業施策としては、欧州で最大の研削専門展示会であるGrindTec2016やグループ企業主催の国内外の展示会に出展し、ユーザー層を拡大するとともに、設備投資ニーズの掘り起こしを積極的に行ってまいりました。

製品面では、7月に開催予定の当社プライベートショーでの発表に向け、自動車部品等の量産加工をターゲットとした超小型立形研削盤の開発に注力いたしました。

当第1四半期累計期間の受注高は1,410,724千円となりました。うち当社主力機種である立形研削盤は673,758千円、横形研削盤は680,517千円、その他専用研削盤は56,448千円となりました。

生産高は1,706,327千円となりました。うち立形研削盤は1,250,254千円、横形研削盤は412,773千円、その他専用研削盤は43,300千円となりました。

売上高につきましては、1,940,426千円となりました。品目別に示すと、立形研削盤は1,395,481千円、横形研削盤は481,096千円、その他専用研削盤は63,848千円となりました。

損益につきましては、営業利益333,101千円、経常利益331,931千円、四半期純利益209,854千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第1四半期会計期間末の流動資産は前事業年度末に比べて77,234千円増加し、3,727,937千円となりました。これは主に現金及び預金が921,531千円増加したこと、売掛金が706,463千円、製品が18,248千円、仕掛品が58,781千円、原材料及び貯蔵品が24,014千円、繰延税金資産が36,665千円減少したことによるものです。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末の固定資産は前事業年度末に比べて10,726千円減少し、1,361,386千円となりました。これは主に有形固定資産が14,895千円減少したことによるものです。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末の流動負債は前事業年度末に比べて67,756千円減少し、849,681千円となりました。これは主に未払法人税等が70,643千円、製品保証引当金が5,621千円、役員賞与引当金が3,860千円減少したこと、買掛金が18,658千円増加したことによるものです。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末の固定負債は前事業年度末に比べて16,774千円減少し、627,162千円となりました。これは主にリース債務が15,623千円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は前事業年度末に比べて151,039千円増加し、3,612,480千円となりました。これは主に利益剰余金が151,089千円増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成28年2月10日発表の「平成27年12月期決算短信(非連結)」における開示内容から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	286,114	1,207,646
売掛金	1,978,278	1,271,815
製品	18,248	-
仕掛品	1,043,486	984,704
原材料及び貯蔵品	199,672	175,657
繰延税金資産	90,566	53,901
その他	35,335	35,212
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	3,650,703	3,727,937
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	670,452	661,891
土地	354,269	354,269
その他(純額)	233,395	227,061
有形固定資産合計	1,258,118	1,243,223
無形固定資産	22,027	29,133
投資その他の資産		
繰延税金資産	5,146	4,476
その他	86,820	84,553
投資その他の資産合計	91,967	89,030
固定資産合計	1,372,113	1,361,386
資産合計	5,022,816	5,089,324
負債の部		
流動負債		
買掛金	282,432	301,091
未払法人税等	163,075	92,432
製品保証引当金	64,076	58,455
役員賞与引当金	21,840	17,979
その他	386,013	379,722
流動負債合計	917,437	849,681
固定負債		
リース債務	610,186	594,562
その他	33,750	32,599
固定負債合計	643,937	627,162
負債合計	1,561,374	1,476,843
純資産の部		
株主資本		
資本金	700,328	700,328
資本剰余金	472,960	472,960
利益剰余金	2,321,871	2,472,960
自己株式	△33,718	△33,768
株主資本合計	3,461,441	3,612,480
純資産合計	3,461,441	3,612,480
負債純資産合計	5,022,816	5,089,324

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	1,688,571	1,940,426
売上原価	1,179,210	1,319,543
売上総利益	509,360	620,882
販売費及び一般管理費	328,619	287,781
営業利益	180,741	333,101
営業外収益		
受取利息	-	56
助成金収入	-	4,256
受取手数料	238	432
受取賃貸料	600	400
保険配当金	321	-
その他	389	517
営業外収益合計	1,549	5,663
営業外費用		
支払利息	5,731	5,429
売上割引	646	67
支払手数料	313	292
その他	1,257	1,043
営業外費用合計	7,949	6,833
経常利益	174,340	331,931
税引前四半期純利益	174,340	331,931
法人税、住民税及び事業税	67,007	84,741
法人税等調整額	4,700	37,335
法人税等合計	71,707	122,077
四半期純利益	102,633	209,854

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。